

## 委員会議事録要旨

第2回

会議名	(仮称)久留米市総合都市プラザ名称検討委員会 第2回会議
日時	平成25年12月26日(火) 14:30 ~ 16:00
場所	久留米市役所 13階1301会議室
出席者	委員 : 高宮委員、田辺委員、藤林委員、別府委員、黒川委員、土師委員、福田委員、深井委員 (8名)
	久留米市 : 豊福部長、宮原室長、広松課長、新開課長、田中補佐、大鶴主査、砂場

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
1. 議事録確認について			<・前回の議事録確認を行った。>
2. 名称案について	事務局		<・各委員より事前に提出して頂いた施設名称案の一覧を確認した。>
	A委員		・英語表記については、今回どのように考えたらよいのか。
		事務局	・英語表記については、正式名称を考えるうえでも意識するほうが良いと委員の方からご意見を頂いている。最終的には、海外を含めた情報発信という意味で英語の名称を考えた方がよい。ただし、条例上は英語表記が出てくることはない。
	B委員		・条例上は出てこないが、前回、D委員の説明で英語表記をするととても変な表記になる施設があるということなので、英語表記を含めて話し合ったほうがよさそうだ。単に外国から呼ぶアーティストだけではなく、留学生にとっても大事なことだと改めて認識している。
		事務局	・英語表記については、D委員の提案のように意識での工夫も含めて幅があるとの意見を頂いている。基本的には日本語での名称決定後に英語表記を決定することで、条例上は問題ないが、英語表記も合わせてご検討いただけるのであれば、お願いしたい。
	C委員		・今回欠席されているD委員からの伝言で、一番懸念していることは認知される名称が複数になることであり、そうならないようにして頂きたいとのこと。
	事務局		<・前回配布資料のうち、名称の考え方について再度確認を行った。>
	C委員		・名称検討の進め方についてご提案頂きたい。
		B委員	・名称案はあまり浮かばなかった。均等に発言する必要はないと思うので、思いが深い方や経緯を良くご存知の方から多く説明を受けて納得したいという思いがある。
		E委員	・悩んだ結果、提案することができなかったが、シンプルな名称がよいと考えている。それぞれ提案された案の考えを聞いて判断したい。
	C委員		・進め方として、まず全体の名称をどうするか。次にメインホール(大劇場)、

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
			サブホール(中劇場)、リハーサル室(小劇場)についてまとめて検討する。
			次に展示室、練習室、会議室についてまとめて検討する。それから、
			和室、街なか広場についてそれぞれ検討してはどうか。緑と憩いの空間
			については、条例に影響しないこと、また再開発組合での決定が必要と
			なるため、今回の検討からは一旦はずしたい。
(全体名称について)	C委員		・全体の名称について、各委員案の説明をお願いする。
		F委員	・複合施設であるため、妥当な名称はないと考えている。現段階で総合
			都市プラザが根付いているので、「都市プラザ」は外せないと考えてい
			る。また、市民参画を促す上で「久留米市」も外せないと考えている。
		B委員	・「都市プラザ」が定着しているとは思わない。市民のごく一部に反対の
			人がいることを考えると外してもいいのではと考えている。また、「都市
			プラザ」は随分昔からある仮称であり、現職員が考えたわけではない。
			久留米市民会館のように漢字表記が分かりやすくよい。芸術会館など
			漢字並びのほうが、どの世代にも親しみやすく、他の施設とも間違いにく
			いと考えている。ただ、先ほど意見したとおり、とても思いがあって提案
			しているものではない。
		G委員	・F委員との意見とほぼ一緒である。あまり長くないほうがよい。
			地元が六ツ門なので、六ツ門を入れて頂きたい思いはあるが、久留米
			が入るのであれば、それでもよい。一番は分かりやすく、どこにあるか
			がわかる名称がよい。H委員の案のように都市プラザの後に「くるめ」
			が入るのもよい。
		I委員	・提案した案のほかに、久留米は文化と芸術のまちであるため、「久留米
			文芸会館」とか「ほとめきホール」とかもよいと考えている。
		H委員	・F委員と同じように複数の施設が集まっているので、特定のホール名
			にはできないと考えている。いろいろ考えたが、「総合都市プラザ」は
			全体を表す意味があると思う。人の交流という意味でもプラザ(広場)は
			最適であると考えた。
		A委員	・議論の材料ということで提案している。大きく分けて3パターンあると考え
			ており、一つ目は久留米市〇〇プラザである。所在地を表す久留米市、
			間に機能を表す言葉、そして今までも使っているプラザ(広場)を付ける。
			ただ、先にも出たが、この施設の機能をどう表すかが議論の一つの焦点
			と考えている。二つ目にホールを中心に考えた名称。三つ目に所在地
			をアレンジした名称。ただ、3つを並べてみるとやはり一つ目のパターン
			がよいと思われる。
		事務局	・事務局案としては、現在の仮称を外した「久留米市総合都市プラザ」

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
			を提案させて頂いている。この名称がどれほど浸透しているかは意見
			があると思われるが、これまでこの名称で事業を進めてきたため、一定
			の浸透はあると考えている。また、文化芸術あるいはコンベンションを
			複合的にやっっていこうとしている施設で、どれかひとつの言葉で表そうと
			しても難しいと考えている。そこで、「劇場、音楽堂等の活性化に関する
			法律」からの引用で、「劇場、音楽堂とは、人々の共感と参加を得ること
			により「新しい広場」として、地域コミュニティの創造と再生を通じて、
			地域の発展を支える機能も期待されている。」という前文もある。この
			「新しい広場」という部分を今回、新しい都市の広場という意味で「都市
			プラザ」という言葉が入っても、この劇場法の思いも込めていけるものと
			考えている。
		C委員	・まず久留米を名称にいれること、そして文化芸術の拠点であると同時に
			コンベンション等の施設でもあり、商業施設も含んでいるので、なかなか
			施設名称を絞りこむことができないことより、「久留米市創造都市プラザ」
			を提案した。創造都市(クリエイティブシティ)は、昨今世界的にまちづく
			りや都市計画のキーワードになっていることもある。国内では横浜や神戸
			などが創造都市宣言をして、創造的なまちづくりに取り組んでいる。その
			ことと合わせて、文化芸術と交流も含めて都市の創造活動という意味を
			込められないだろうか考えた。「プラザ」については従来からの一定の
			地位があると考えて付けたが、他の委員案のように「会館」などもありえ
			ると考えている。
	C委員		・今回は一定の方向性について整理できればと考えている。全体名称に
			ついて、ご意見を頂きたい。
		F委員	・施設の特徴から全体名称に劇場やホールは省いたほうがよい。
	F委員		・ひらがなの「くるめ」は発想がなかったが、どういった印象となるのか。
	B委員		・ひらがなの「くるめ」はよく使っている。ただし、市民団体などがチラシを
			作る際に、漢字と間違えることがある。
		F委員	・ロゴを作成する上では、ひらがな「くるめ」も有効ではと思われる。
		A委員	・語感としては、ひらがなの方がやさしくてよいイメージもあるが、
			一方で九州以外の人に分かっていただけるかが不安である。
		E委員	・「九州くるめ」ならひらがなでも可能ではないか。また、ホールをメイン
			とするか広場をメインとするかで考え方も異なるのではないか。
		A委員	・プラザとつけたときに、誤解される恐れはあまり気にしなくてもよいので
			はないか。
		B委員	・前回、プラザは広場を指すため、外国の方が屋外を想像される可能性

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
			があることを初めて知った。
		A委員	・そこまで、プラザの意味は狭くないと思われる。わりとよく使われている言葉ではある。
		G委員	・プラザは昔に流行った言葉ではある。
		B委員	・ホテルニュープラザが近くにあるため、「プラザ」がついた場合、関連施設と勘違いされる方もいるだろう。
	G委員		・「市」は入れたほうがよいのか。
		C委員	・市を外したほうが短くはなるが、遠方の方が分かりにくいのではないか。
	C委員		・各委員の提案からは、「久留米〇〇プラザ」や、「久留米〇〇会館」などのパターンが多い。少し絞り込んだ形で、次回までの検討事項としたい。
	A委員		・「プラザ」とした場合に、問題は無いと考えてよいか。
		C委員	・前回、D委員から話があったように、シティホールとした場合には、市役所という意味になる。シティプラザとした場合は、一般用語ではないので、建物を特定する性格はシティホールほど強くない。従って、英語名称としたときの問題は無い。英米で類似した施設名称で多いのは、「センター」である。ただし、センターは中国表記したときに「中心」となるため、個人的には抵抗がある。また、石橋文化センターがあるため、避けたほうがよいのではないか。
		A委員	・日本では外郭団体の名称で「～センター」とついている場合が多いため、施設名称なのか組織名なのか判断しづらいのではないか。
	B委員		・欧米において、最近の名称としてはどのようなものがあるか。
		C委員	・短い名称が増えているようである。たとえば、民間施設では施設の見目からケイブ(洞窟)などがある。公共施設では標準的な名称が多く、地名と機能を組み合わせた名称が多い。
		E委員	・シンプルで英語表記に変えても分かりやすい名称で方向性はよい。
	C委員		・全体名称においては、久留米や久留米市とプラザや会館、ホール、施設、センターなどを組み合わせる。また、間に入れる言葉や語順、漢字かひらがなかななどの検討を進める方向で整理したい。
(ホールについて)	C委員		・つづいて、メインホール(大劇場)、サブホール(中劇場)、リハーサル室(小劇場)について、各委員の提案の趣旨について伺いたい。
		F委員	・サイン関係も考慮して、「大、中、小ホール」のように機能的に整理した方がよい。ただし、使用方法や市民の親しみやすさなど考慮して、愛称募集とまではいかないまでも、固有名詞の可能性もある。
		B委員	・シンプルに「大ホール、中ホール、小ホール」が分かりやすい。

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
		G委員	・何か名称があった方がよいと思い、「つばき、つづじ、菜の花」といった 久留米市民に親しまれている花を付けてみた。
		I委員	・久留米がいきいきと活性化するような名前がよい。
		H委員	・機能が名前になっている方がいろんな施設が建物にあるため、分かり やすい。
		A委員	・メインホール、サブホールは単純に分かりやすい名称がよいが、リハー サル室(小劇場)は、親しみのあるひねった名称がよい。
		事務局	・事務局案としては、各ホールの性格付けをふまえて、メインホールは 音楽主目的であるので「〇〇ホール」、サブホールは演劇主目的である ので「〇〇シアター」、もしくは「劇場」が適切ではないかと考えた。 リハーサル室(小劇場)は、両方の性格を兼ねた施設であるため、一方 に寄ったような名称でいいのかと考え、これから若い人たちが新しく活動 を始めていただける場になってほしいという思いがあり、「クリエイティブ ボックス」とした。
		C委員	・機能的過ぎると愛称を付けるという話もでてくるのでないか。名称が2つに なると困惑してしまうので、大きさ、用途などが分かりながら機能一辺倒 ではない名称を考え、メインホールは、「グランドホール」とした。大きさ、 豪華さを表すグランドに音楽主目的であるので「ホール」を付けた。サブ ホールについては、メインホールと小劇場の間に位置することを表現 した。リハーサル室(小劇場)については、事務局案と同じような考え方 で、多目的な空間の性格であり、最上階にあることを表し、ホールや シアターが付かない名称とした。
	A委員		・ホールとシアターで意味合いが変わるのか。
		F委員	・一般的にはホールは「音楽」、シアターは「演劇」を主とした施設に付 けられることが多い。情報共有という意味で、総合都市プラザにおける メインホール(大劇場)、サブホール(中劇場)、リハーサル室(小劇場) の性格付けについて、事務局より説明をお願いしたい。
		事務局	・前回の資料をもとに説明したい。メインホールは、「音楽」を主目的とした 多機能ホール、サブホールは、「演劇」を主目的とした施設として位置 付けている。また、リハーサル室(小劇場)は、「劇場使用」と「リハーサ ル使用」の両方が可能となる施設を想定している。
	C委員		・提案を見ると、「メイン・サブ、大・中・小」のように機能を表す名称、「つば きホール」や「ほとめき劇場」のように固有名詞、「グランドホール」、「フェ スティバルホール」のようなその中間くらいのパターンがあるが、今日の 段階では方向性について絞りたい。

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
		H委員	・メインホールは、華やかなハレの場のイメージの付いた名称がよい。リハーサル室(小劇場)は身近な感じがあるとよい。
		B委員	・リハーサル室(小劇場)は、アマチュアの劇団が親しみが持てる名称がよい。「〇〇ボックス」は分かりやすくよい。
	C委員		・機能的ではなくて、施設の性格が分かるような、使う人たちの親しみが持てる名称でバランスを考えながら整理することとしたい。
		A委員	・追加提案だが、リハーサル室(小劇場)について、「クリエイティブボックス」もよいが、クリエイティブと付くと町内会などが使いづらいのではと懸念がある。「ユニバーサルスペース」や「ユーティリティスペース」など多目的スペースといった意味合いの名称の付け方もあると思う。
(会議室等について)	C委員		・つづいて、展示室、練習室、会議室について、提案を見ると機能的な名称の提案が多い。意見があれば伺いたい。
		F委員	・展示室、会議室については分割できるので、「展示室1、2、3」といった名称とし、サイン上は「展示室」とだけ表記すればよく、1、2、3というのは借り手が分かればよい。会議室は、大、中、小があり、さらにそれぞれ分割できるということで難しかったが、分割したものをA、B、Cもしくは1、2、3とするか、大、中、小をA、B、Cとするか。サイン上は「A会議室」、「B会議室」、「C会議室」としか表記されない。分割した場合で名称上、韻を踏む形がよい。
	C委員		・B委員のように、会議室全体で1～9と通し番号を振る案もある。
		B委員	・市民が日常使う場合には、分割した各部屋の名称がはっきり分かった方がよい。
	C委員		・展示室、会議室については、機能的な名称とし、分割した場合をベースに次回議論したい。
(和室について)	C委員		・つづいて、和室については、基本的に「和室」という提案が多かったが、A委員の提案について伺いたい。
		A委員	・充実した和室ということなので、ただ「和室」ではなく、茶会や華道を行うのであれば、しっかりした名称を付けた方がよい。
		C委員	・従来の文化施設は和室があまり使われてない現状があり、それと違いを出すために名称を付けてみた。D委員の提案のように、正式名称は「和室」とし、後でどなたかに名称を付けていただく案も考えられる。
	C委員		・「和室」とするか、何か名称を付けるか、どなたかに付けていただくか、次回の検討とする。
(街なか広場について)	C委員		・街なか広場については、提案では「六角堂広場」やそれに近い名称が多いが、A委員の提案を伺いたい。

議 題	発言者	回答者	協 議 内 容
		A委員	・市民のみなさんに幅広く使っていただきたいので、愛称募集を前提として、正式名称としては機能的な側面の名称としてはどうか。
		C委員	・英語表記を含めて一般的な名称として、公募してはどうか。
	C委員		・公募について、各委員の意見を伺いたい。
		H委員	・複数の施設を公募の対象にするより、1つにした方が公募する方も分かりやすい。公募するのであれば、「緑と憩いの空間」がよい。自由度が高いと考える。
	G委員		・憩いはあると思うが、緑は多いのか。
		事務局	・「街なか広場」はイベントを行うため植栽整備に制約を受けるが、「緑と憩いの空間」は植栽を多く整備する予定である。
		H委員	・「街なか広場」は使用できるイメージが決定しているので、それよりも「緑と憩いの空間」の名前を公募したほうがよいと考える。
	C委員		・事務局に確認したいが、「緑と憩いの空間」は再開発組合が最終的には決定権をもつのか。それとも協議して決めていくのか。
		事務局	・共有の土地であるため、市だけでは決められない。再開発組合とともに決める必要があるが、公募の要素も入れながら決めることは可能である。
	C委員		・「緑と憩いの空間」については、再開発組合での協議も必要なため、次回以降の検討事項としたい。
	C委員		・街なか広場としては、六角堂広場をベースにした案で集約していけると考える。ただ、市民公募の可能性も含めて次回決めさせていただきたい。
3. その他	事務局		・次の開催日程は1月16日(木)10時から、場所は本庁舎303会議室。 ・今回出た課題は委員長と相談をし、別途通知をさせていただく。
			— 以 上 —